



北中だより

<http://nk-kitanaka-j.la.coocan.jp/>

中野区立北中野中学校

★いじめについて考えてみよう。

校長 津村 慶

新しい1年間がスタートして二か月半が過ぎました。運動会を経て、クラス内での人間関係も深まったことと思います。一方で、仲間との関係に慣れてきたことから、相手に対する気遣いや遠慮がなくなり、些細なことで腹を立てたり、頭にきたりしている、といったことはないでしょうか。

東京都教育委員会では年に3回、6月、11月、2月を「ふれあい月間」と名づけ、いじめを防止するための強化月間としています。また中野区では、今年の3月に「中野区いじめ防止等対策推進条例」が制定され、いじめのない学校生活の実現に力を注いでいます。北中野中学校でも、皆さん一人ひとりが安心して学校生活を過ごすことができるように、アンケートや啓発活動を続けています。

3年前の第40回「少年の主張全国大会」で最優秀賞に選ばれた中学3年生の作文を紹介します。自身がいじめを受けた経験から、いじめを取り巻く3者に対する真摯な思いが綴られています。

「死にたい。」、私はつぶやいた。期待に胸をふくらませていた中学校生活。しかし、そこにまっていたのは卑劣ないじめだった。指をさされ笑われた。トイレのドアをたたかれ罵声をあびせられた。すれ違うたびに馬鹿にされた。毎日苦しかった。悔しかった。もう死ぬしか逃げ場所がなかった。

そんな限界まで追い込まれた私は、ある日の朝爆発した。声が枯れるくらい泣きじゃくり、母にすべてを打ち明けた。母は私の話を受け入れ、強く抱きしめてくれた。久しぶりに触れた人のぬくもりに、涙が止まらなかった。

その後、私はたくさんの人に助けられた。いじめをした人に直接注意してくれたクラスメイト、私のことを一番に考え守ってくれた両親、陰ながら支えてくださった保護者の方々、相談に乗っていただいたり見守ってくれたりした先生方。その人たちのおかげで「私は独りじゃない、心を閉ざさずに自分を表現していいんだ。」ということに気づかされた。そして、私は一歩前に踏み出すことができた。本当に感謝してもしきれない。(中略)

私は、いじめを見ている人、いじめをしている人、いじめをされている人、それぞれに伝えたいことがある。まず、いじめを見ている人。今、少しでも助けたいという気持ちがあるなら、勇気を出して、いじめられている人に声をかけてあげてほしい。いじめられている人は「私の味方は誰もいない」という孤独感でいっぱいだと思う。声をかけてあげるだけでも心が楽になるはずだから。そして、決していじめる側の人間にならないでほしい。

次に、いじめをしている人。いじめは立派な犯罪だ。それでも、まだ、あなたは人を傷つけますか。自分のやっていることが人として本当に正しいかどうか、考え直してほしい。あなたのその一言が、あなたのその行動が、相手の命を奪うかもしれないということに気づいてほしい。【裏面につづく】

最後にいじめをされている人。今、苦しくて悔しくて、もうこんな人生捨ててしまいたい、そう思っているかもしれない。私もそうだった。でも、死んで何になる。あなたが死んでしまったら、どれだけたくさんの人が悲しむか考えてほしい。あなたのたった一つの尊い命を捨てないでほしい。

「生きていて良かった」そう思える日が必ずくるから、全力で生きて。逃げていいんだよ。人生は自分の努力次第でどうにでもなるから、今は自分の命を大切にしてほしい。

私も、この経験から学んだことを生かし、たくさんの人に支えられ、助けられた自分のたった一つの命を大切に、自分は自分らしく幸せになるために、しっかりと私の人生を駆け抜けていきます。

各クラスには35人前後の仲間がいて、同じ学年には130人を超える仲間がいます。その人たちすべてと仲良くできることが一番ですが、中にはどうしても馬が合わない人や、なかなか話が盛り上がりがない人もいます。けれど、みんなが大切な仲間です。自分と合わない人も、自分には無い部分をもっていて、その人の力が必要な場面が必ずあります。そのことは先月の運動会で皆さんも経験し、実感したことでしょう。自分の気持ちや考えを優先し、それに合わない人を攻撃し排除していくのは、古い時代の偏った考え方です。自分と違った部分をもつ相手を尊重し、お互いの良さを生かしながら協力して過ごしていく。それこそが多様性のある豊かな社会を実現するために何よりも大切なのです。これからの時代を生きる皆さんにはぜひ、それを実践できる人になってほしいと思います。

<部活動報告（最近の試合結果等）>

女子バレーボール部

中野区中学校バレーボール選手権大会

(5/9) 北中野0-2 明和 北中野2-0 宝仙学園
(5/16) 北中野0-2 南中野 北中野0-2 第二

男子バレーボール部

中野区中学校バレーボール選手権大会(5/16)：優勝

北中野2-0 第五 北中野2-0 明大中野

第3ブロック中学校バレーボール総合体育大会兼選手権大会

(5/30) 北中野2-0 武蔵 北中野1-2 東京立正・向陽・高南合同：第2位リーグ進出
(6/6) 北中野1-2 大泉二 北中野2-0 高井戸

卓球部 中野区中学校総合体育大会(5/23)

男子シングルス 17位・22位：都大会(7/4)出場

女子シングルス 3位：都大会(7/3)出場

男子団体（予選トーナメント） 北中野3-1 宝仙学園 北中野3-0 南中野

北中野3-2 明大中野 3位：都大会(7/3)出場

剣道部 第3ブロック中学校剣道大会 男子団体の部

(6/20) 1回戦：北中野3-0 上石神井

2回戦：北中野0-5 井荻

都大会出場決定戦 北中野4-1 日大ニ

*東京都中学校総合体育大会剣道大会 男子団体戦 (7/10) 出場

男女バスケットボール部

中野区中学校バスケットボール選手権大会

(5/9) 男子：北中野59-50 明和 女子：北中野84-11 富士

(5/16) 男子：北中野22-134 実践学園 女子：北中野38-39 第二

バドミントン部 中野区中学校バドミントン選手権大会

(5/9) 団体戦 女子団体第2位

(5/16) 女子シングルス第2位・第3位・第3位（同順位）

女子ダブルス第2位・第3位

男子シングルス第3位

サッカー部 夏季選手権大会 (5/16~6/20)

中野区第2位 3支部大会へ出場

野球部 選手権大会 (6/6) 北中野 5-11 第七

*新チームも都大会出場を目指して精力的に活動しています！



社会科探検部 第31回全国中学校生徒地域研究発表会 (F I J' 21)

社会科探検部が1年間かけて調べた研究を「踏切遅刻をなくせ！開かずの踏切解消へ」というテーマでまとめ、全国大会(令和3年3月7日)で発表し、特別賞を受賞しました。今年度も文化発表会や全国研究発表会に向けて研究を進めています。

〈一人1台タブレットについて -GIGA(ギガ)スクール構想 in なかの-〉

今年度、中野区から生徒一人ひとりにタブレット端末 iPad が貸与されています。iPad が貸与された背景やその学習効果について考えてみます。

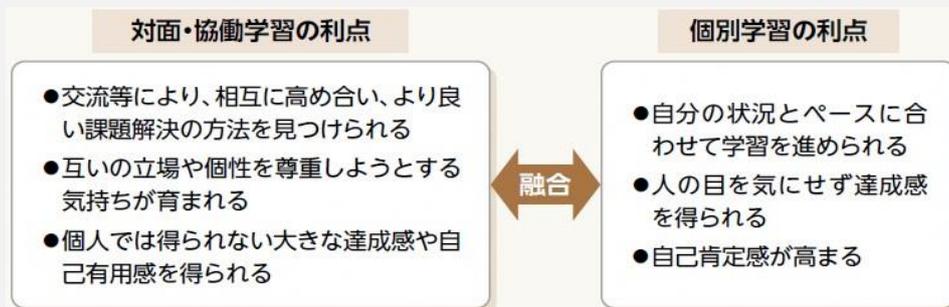
GIGA スクール構想とは、一人1台のタブレット端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、充実した教育環境の下、多様な子どもたちの資質・能力を誰一人取り残すことなく、一人ひとりの状況に応じて育成することを目指した取り組みです。

区は、今年度中に全区立小・中学校に一人1台の端末を配備。学校のネットワーク環境を整備するなど全ての子どもたちの学びを保障する取り組みを進めています。

◆一人1台端末でここが変わる

◇新しい学習モデルを推進

学校等での対面・協働学習と家庭等での個別学習を融合させた新しい学習モデルを各校で研究し、できることから試行します。



◇共に学ぶ双方向授業を実現

電子黒板やタブレット端末など ICT(情報通信技術)機器を積極的に活用することで、より良い問題解決を図る協働的な学びなど双方向授業をより効果的に実現します。

◇「いつでも」「どこでも」主体的に学べる

オンラインの学習教材・会議機能を活用することで、子どもたちの学習状況やペースに合わせて家庭学習を進められます。また、登校できない子どもたちに対して、一人ひとりの状況に応じた家庭での学習や交流・連絡を支援できます。

なかの広報令和3年3月20日号より

文部科学省の「GIGA スクール構想」では、「これまでの教育実践の蓄積×ICT＝学習活動の一層充実。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」という式を掲げ、さらに3つのステップとして学びの変容イメージを描いています。

【ステップ1】すぐにでも、どの教科でも、誰でも活かせる1人1台端末

【ステップ2】教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

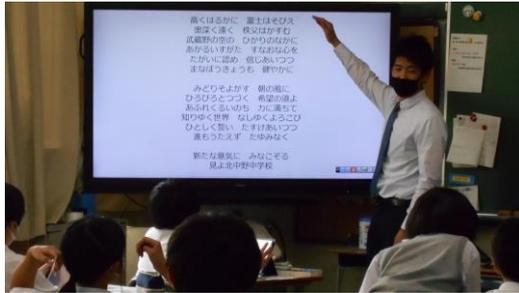
【ステップ3】教科の学びをつなぐ。社会課題等の解決や1人1人の夢の実現に活かす。

文部科学省「GIGA スクール構想」について（令和2年7月7日）より

「一人1台タブレット」を活用した学びは、まだスタートしたばかりです。北中野中では授業の中で、「検索サイトを活用した調べ学習」や「文章作成ソフト、プレゼンソフトの利用」、「グループ学習の意見交換や発表」、「一斉学習の場面での活用」などステップ1の学びがすでに広がっています。学校や家庭での使い方を考えながら、学びのツールとしてタブレットを使いこなすことができる力をより一層育てていきます。

〈開校 60 周年記念道徳授業地区公開講座〉

6月12日(土)に開校60周年記念道徳授業地区公開講座が行われました。開校当時の学校生活や地域の写真を見ながら、地域の移り変わりや北中の様子を学んだ後、「北中の校歌に込められた思い」について各クラスで話し合いました。道徳授業の後、第1期と第9期の卒業生の先輩方に「郷土の魅力に触れ、郷土を愛する心を育む」をテーマに、たくさんのエピソードを交えて当時の学校生活について、お話しいただきました。



〈7月行事予定〉

*新型コロナウイルス感染症対策のため、行事が変更となる場合があります。

日	曜日	学校行事等	会議等	給食	相談
1	木			○	区相談員
2	金		第1回漢字検定	○	心の教室
3	土				
4	日				
5	月	生徒朝礼 安全指導		○	
6	火			○	SC
7	水	部活再登校 16:00	校内研修会 15:00	○	心の教室
8	木	⑤⑥2年専門学校体験		○	区相談員
9	金			○	心の教室
10	土	土曜授業日 ②③セーフティ教室 3年修学旅行保護者会		×	
11	日				
12	月			○	
13	火	⑥進路講演会(2・3年) (高校の先生の話を読む会)		○	SC
14	水		学年会	○	心の教室
15	木	避難訓練		○	心の教室

日	曜日	学校行事等	会議等	給食	相談
16	金			○	心の教室
17	土				
18	日				
19	月	⑥大掃除 第2回漢字検定申込		○	
20	火	⑥カット 部活再登校 16:00 学年集会②1年③2年④3年 ⑤全校集会	職員会議 15:00	○	SC
21	水	夏季休業日 教育面談始			
22	木	海の日			
23	金	スポーツの日			
24	土				
25	日				
26	月				
27	火	オリンピック観戦1年			
28	水	オリンピック観戦2年			
29	木	オリンピック観戦3年			
30	金	北中サイエンスフェスタ			
31	土				

*相談室在室時間 SC(スクールカウンセラー):火曜日 8:30~17:00 心の教室相談員:水・金曜日9:00~14:00
区相談員:木曜日 9:30~13:30